

# 2024年3月期 第1四半期決算

# PAYROLL

2023年8月10日

株式会社ペイロール

[www.payroll.co.jp](http://www.payroll.co.jp)

1

2024年3月期 第1四半期 実績

P3 ~ P13

2

2024年3月期 事業展開

P14 ~ P17

Appendix

P18 ~ P19

1

## 2024年3月期 第1四半期 実績

**売上収益**

前年同期比

**+9.5%**

Page 5

**営業利益**

前年同期比

**+34.6%**

Page 5

**新規受注ARR**

**0.8億円**

Page 7

**新規稼動ARR**

**2.4億円**

Page 9

**受注残ARR**

**5.2億円**

Page 10

**チャーンレート**

(月平均解約率)

**0.02%**

Page 11

# 第1四半期 連結業績概要

## 売上収益・営業利益ともに堅調な進捗

(百万円、%)

	2024年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		増減 対前年同期比	
	実績	%	実績	%	増減額	%
売上収益	2,142	100.0	1,957	100.0	+185	+9.5
売上原価	1,527	71.3	1,412	72.2	+114	+8.1
売上総利益	615	28.7	544	27.8	+71	+13.1
販管費及び一般管理費	344	16.1	342	17.5	+1	+0.4
営業利益	270	12.6	201	10.3	+69	+34.6
税引前利益	261	12.2	187	9.6	+74	+39.5
当期利益	181	8.5	128	6.6	+52	+40.7

売上収益、営業利益ともに  
堅調な進捗

売上収益 21.4億円  
前年比 +9.5%  
営業利益 2.7億円  
前年比 +34.6%

## 2024年3月期 第1四半期トピックス

- 顧客の柔軟な給与計算業務サービス導入を可能とする「BPaaS 1.0」の販売開始  
これまでのエンタープライズ企業に加え、SMB企業へのサービス拡大を図り、第1四半期では2社の受注を獲得
- 「給与デジタルマネー払い」への参入準備と「オンデマンドペイ」実現に向けたサービス設計や業務運用等の具体的検討開始
- 人的資本レポート「e-pay HR KPI」有償サービス開始準備

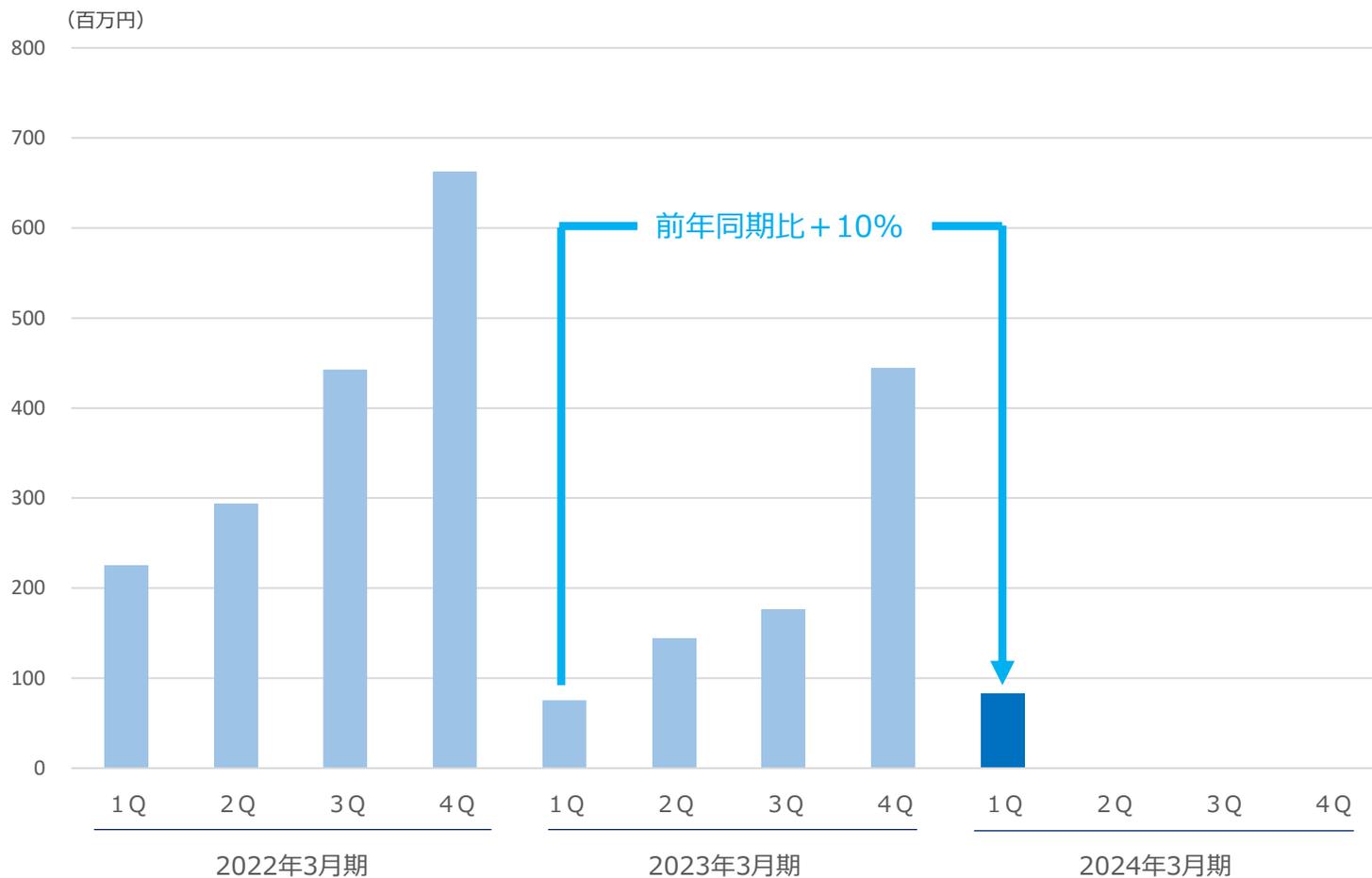
エンタープライズ企業：従業員1,000人以上の大規模企業  
SMB企業：従業員100～1,000人未満の企業

新規受注ARR

新規受注ARR 0.8億円  
前年同期比 +10%

受注環境に変化はなく、今後も  
受注拡大に向け注力する

新規受注ARR（年度内累計）

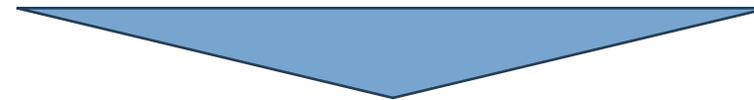


新規受注ARR：新規受注した案件の「1年間で発生する売上収益（ランニングフィーのみ）の見込額（年換算の受注高）」

## 日本における給与計算の実情と受注環境

企業の多くは、DX化の遅れ・システムの陳腐化・給与担当者の工程化や人材不足等から多面的な課題を抱えている

- 企業の多くは自社開発の独自給与システムを使用し、人事部門の担当者が手作業を含めた給与計算をしている
- 企業は季節繁忙期には増員対応により作業
- 企業の70%はレガシーシステムを使い続けている（当社調べ）
- 官公庁に至っては90%がレガシーシステムである（同上）



### 依然として当社を取り巻く受注環境に変化なし

従業員情報をタイムリーに収集するDX化されたWebサービス、企業の就業規則に基づく給与計算ロジックから算出する給与エンジン、企業に代わり実施するオペレーションの3つの機能を一括提供できる、他社が追随できないフルスコープ型給与計算サービスを強みとしたアウトソーシング体制を構築しており、今後も堅調に受注拡大する見通し

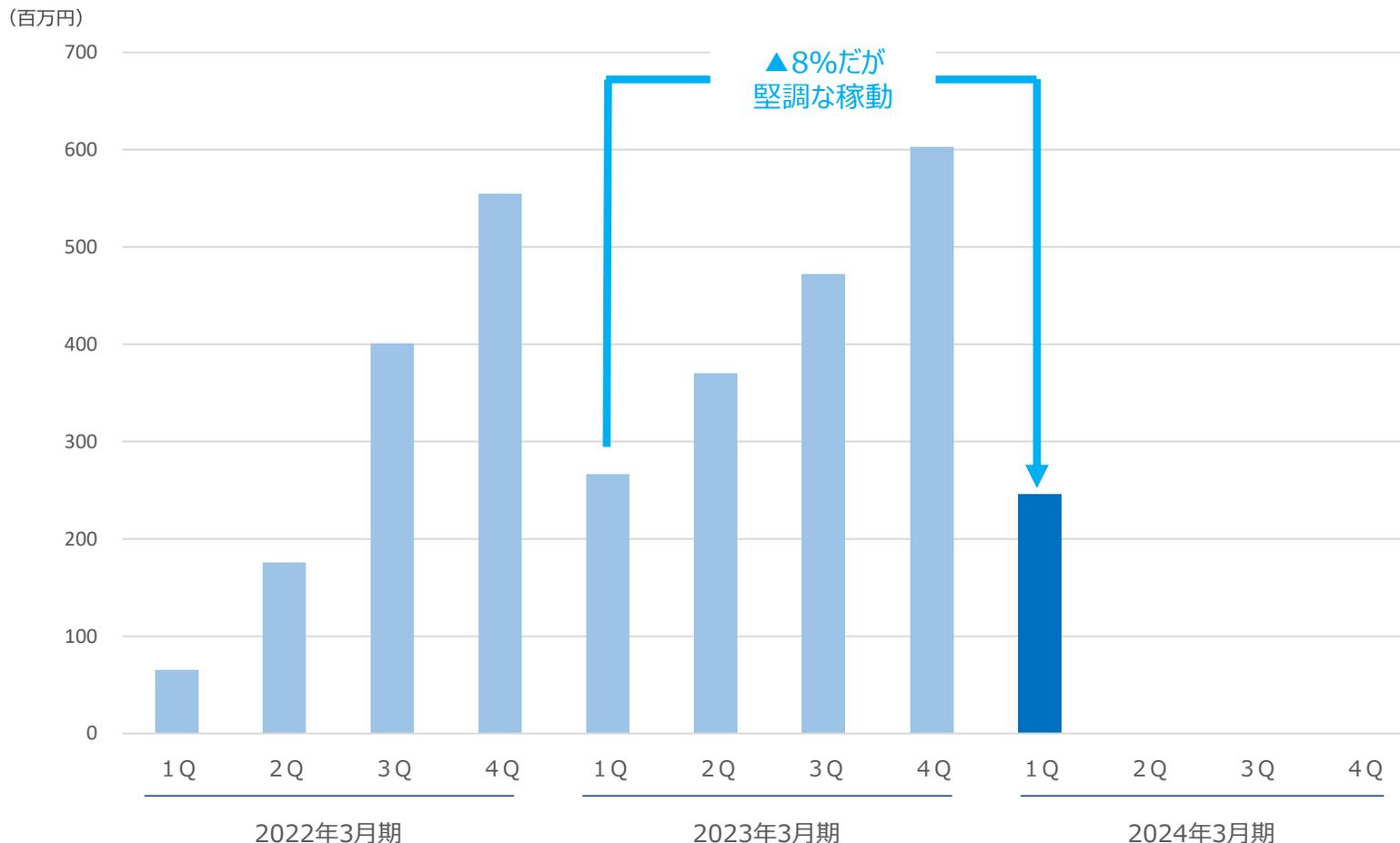
新規稼動ARR

新規稼動ARR 2.4億円  
前年同期比 ▲8%

クラウドサービスである新システム  
P3の順調なサービス開始と合わせ、  
前年第1四半期と同様に大型顧客  
の稼動が開始し、当社計画に沿った  
進捗

新規稼動ARR（年度内累計）

前年1Q同様に今期1Qも大型顧客案件が稼動



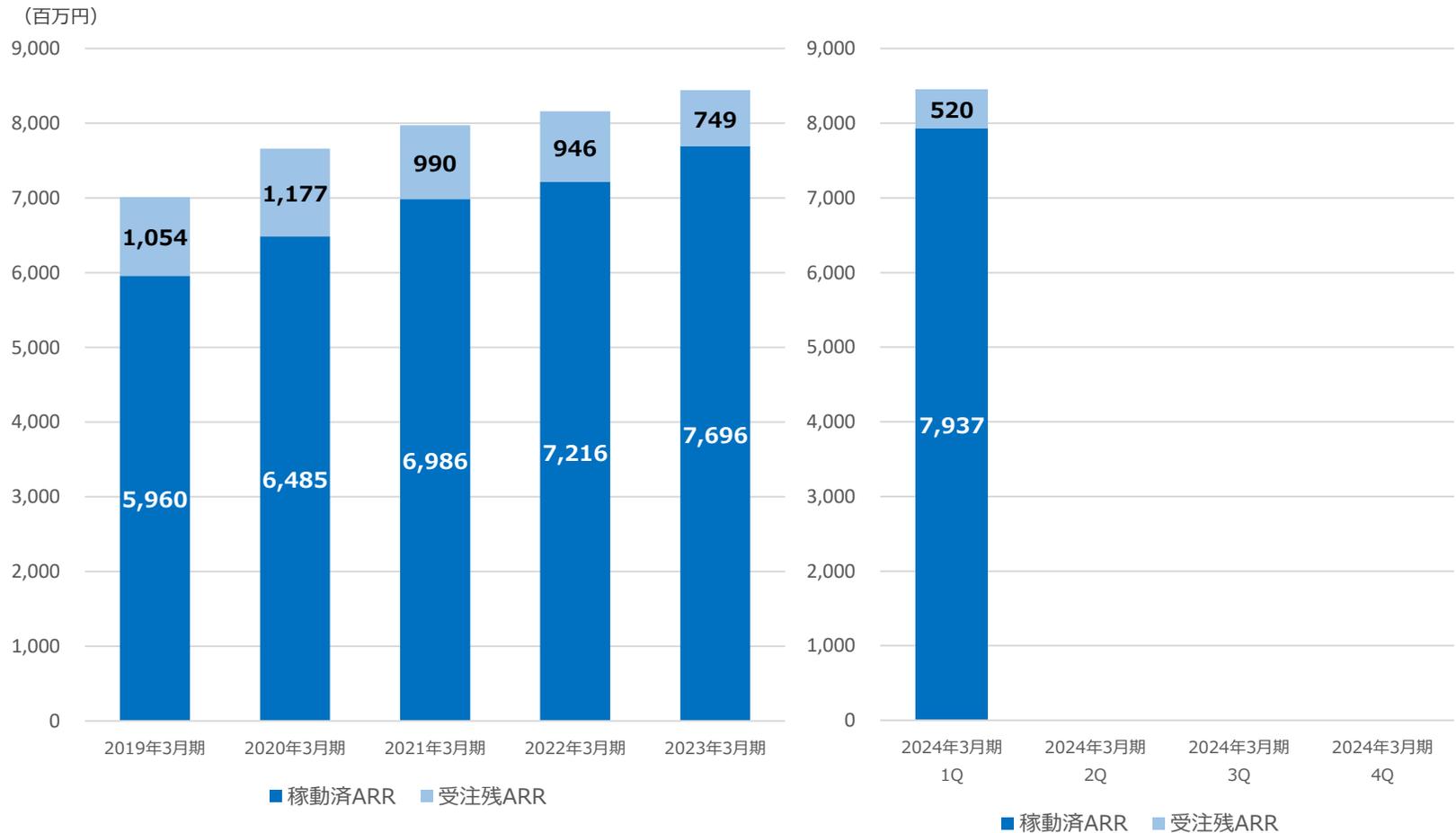
新規稼動ARR：新規稼動した案件の「1年間で発生する売上収益（ランニングフィーのみ）の見込額（年換算の受注高）」

稼動済ARR・  
受注残ARR推移

稼動済ARR・受注残ARR推移

稼動済ARR 79.3億円  
前期末比 +2.4億円  
受注残ARR 5.2億円  
前期末比 ▲2.2億円  
稼動済 + 受注残ARR  
84.5億円  
前期末比 +0.1億円

稼動済ARR増加により売上収益が  
増加  
受注残ARRは第2四半期以降に  
SMB企業向けBPaaSを含めて  
増加する見通し



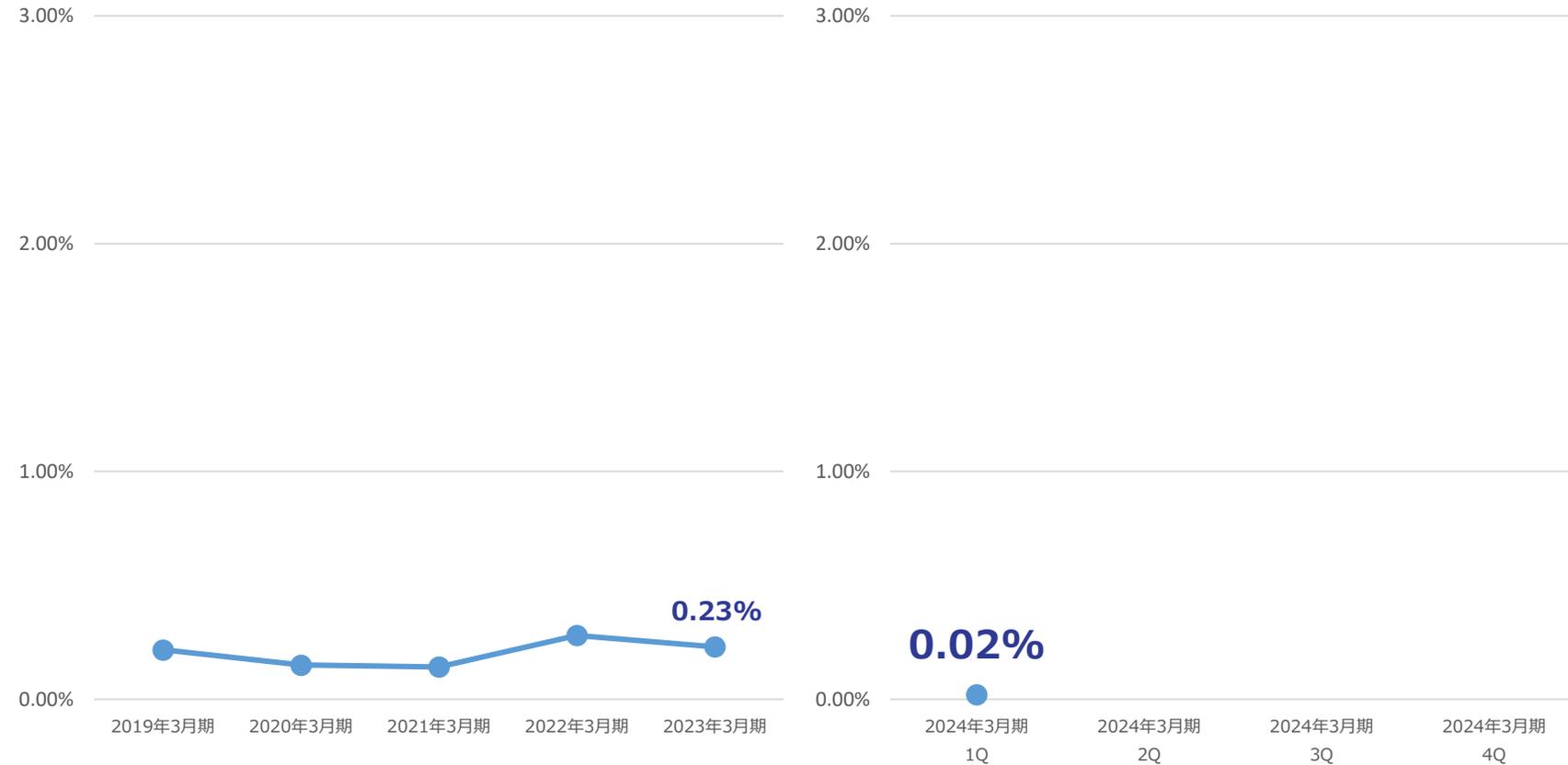
- ARR (Annual Recurring Revenue) : 1年間の継続的な取引により計上される売上収益
- 稼動済ARR : 稼動済みの案件の1年間の継続的な取引により計上される売上収益
- 受注残ARR : 受注済み未稼動の案件の1年間の継続的な取引により計上される売上収益

チャーンレート  
(月平均解約率)

チャーンレート 0.02%

低位かつ良好な解約率で推移

チャーンレート (月平均解約率)



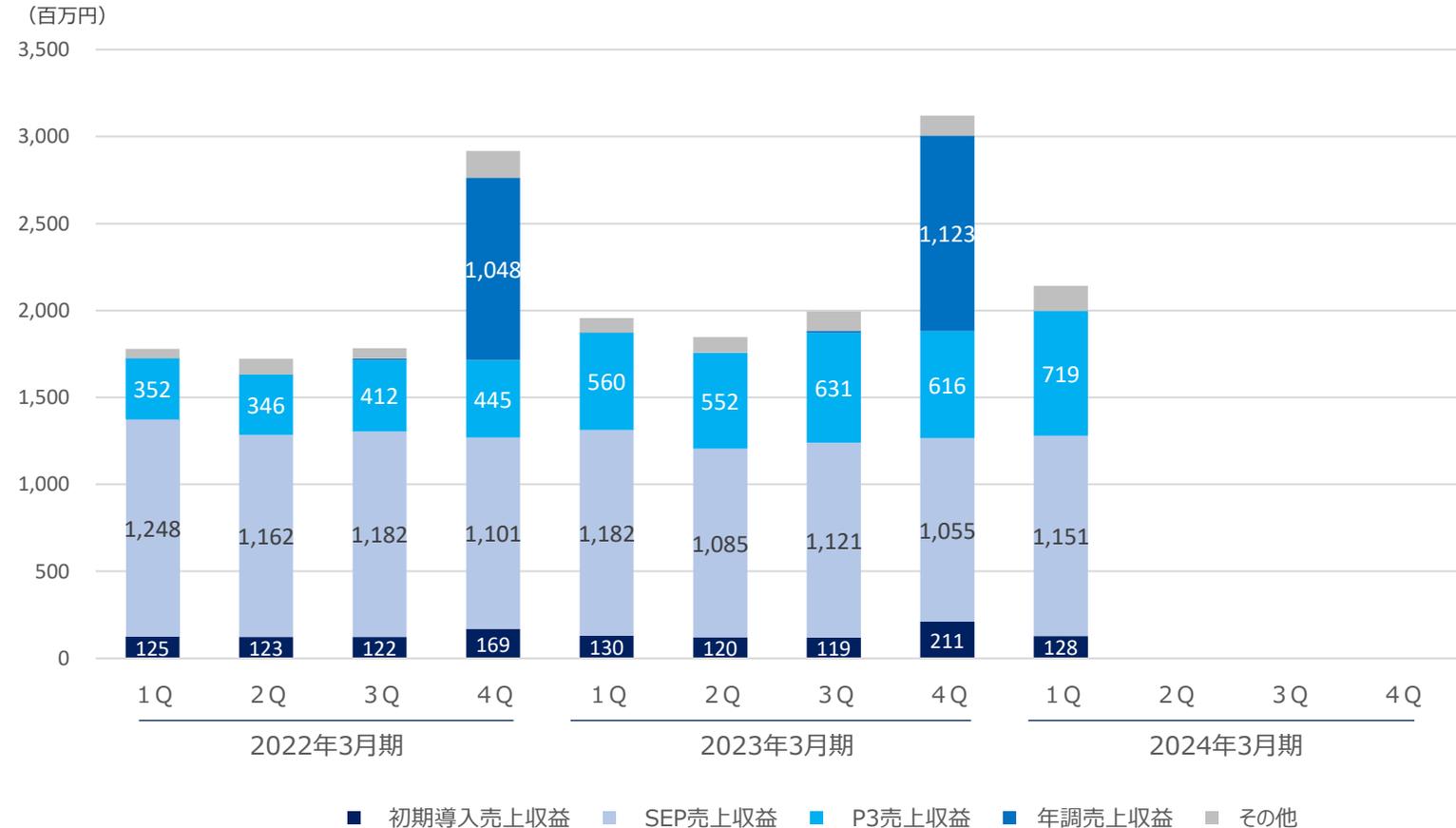
チャーンレート (月平均解約率) : (当期喪失顧客ARR ÷ (前期末既存顧客ARR + 当期新規稼動顧客ARR)) ÷ 経過月数

- ・喪失ARR : 契約終了を迎えた顧客のARR
- ・前期末既存顧客ARR : 前期末までに稼動している顧客のARR
- ・当期新規稼動顧客ARR : 当期に新規稼動した顧客のARR

# 売上収益推移

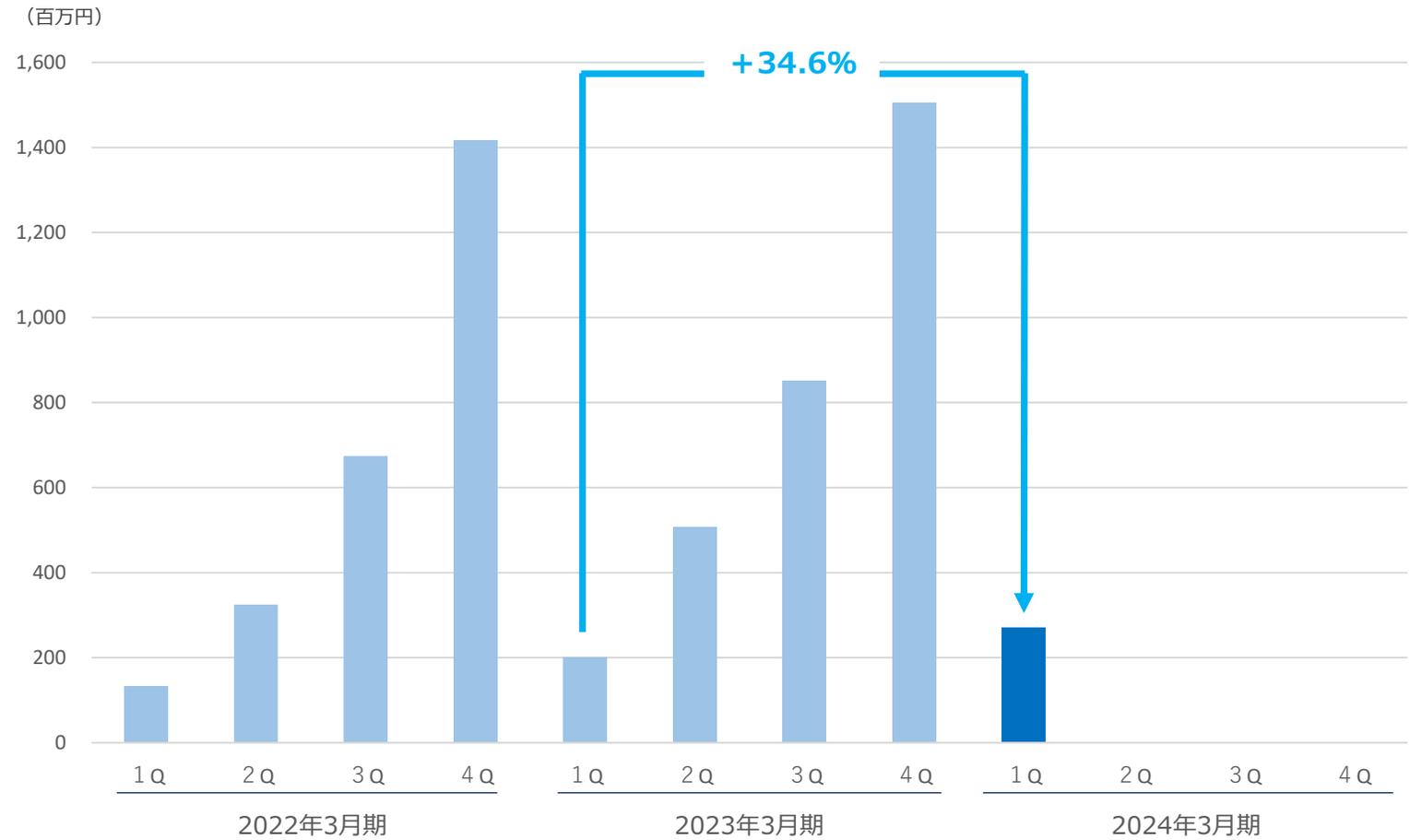
新システムP3の順調な稼働  
を中心に売上収益増加

## 売上収益の推移（四半期）



初期導入売上収益：給与計算処理の稼働に向けたイニシャルフィー  
 SEP売上収益：旧システム（ASPサービス）による売上収益（ランニングフィー）  
 P3売上収益：新システム（クラウドサービス）による売上収益（ランニングフィー）  
 年調売上収益：年末調整補助業務による売上収益

## 営業利益の推移（年度内累計）



2

## 2024年3月期 事業展開

## SMB企業にも向けた「BPaaS1.0」展開による事業拡大

### エンタープライズのみならずSMB企業へも拡大

企業はコア業務に携わる人材確保を優先し、ノンコア業務の給与計算業務はアウトソーシングが選択される大きな転換期を迎えている

2023年3月に販売開始した「BPaaS 1.0」は、顧客の給与計算業務に必要な最低限のベーシックサービスと、必要に応じ導入できるオプションサービスとで構成。給与業務担当者の当面の維持やアウトソーシング導入時の初期負担が緩和でき、顧客の業務効率化と人材配置を柔軟に実現

既存顧客エンタープライズ企業の子会社（SMB企業） 約450社に  
向けたサービス展開の営業活動中

エンタープライズ企業：従業員1,000人以上の大規模企業

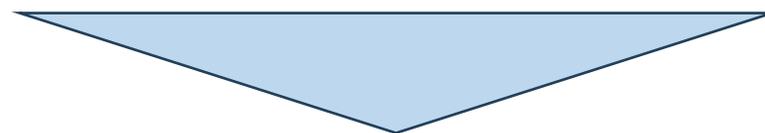
SMB企業：従業員100～1,000人未満の企業

BPaaS：Business Process as a Serviceの略で、BPOとクラウド、そしてBCPや情報セキュリティを含むインフラを一体提供するサービス

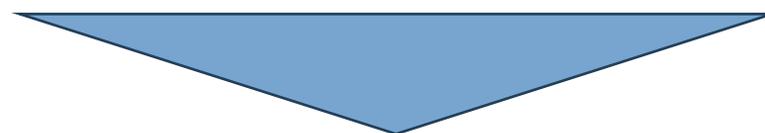
デジタルマネー払いの先へ ~ オンデマンドペイによる事業拡大

従業員に手数料負担のない給与前払いサービスの展開

2023年4月「賃金のデジタル払い（給与デジタルマネー払い）」解禁



当社独自に、従業員に手数料負担なく給与支給日前に給与を受け取れる「オンデマンドペイ」の展開による事業拡大を目指す

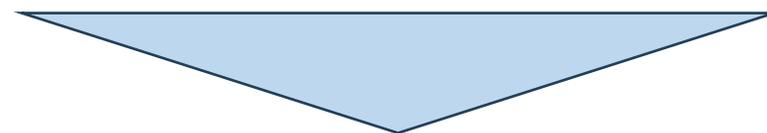


資金移動業者等との「オンデマンドペイ」実現に向けたサービス設計や業務運用等の具体的協議が進行中

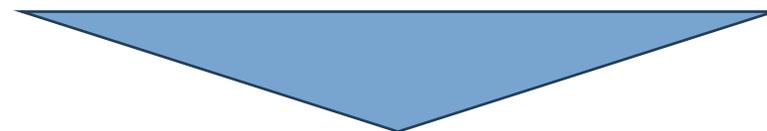
人的資本レポート「e-pay HR KPI」サービス

人的資本情報を含めた非財務情報の開示ニーズへの対応

2022年10月「e-pay HR KPI」プロタイプリリース（無償）



2023年1月「e-pay HR KPI」を用いて分析した情報を基に作成した「Pay Gap Report」が、厚生労働省主催の「第55回 労働政策審議会 雇用環境・均等分科会」で紹介される



ESG投資やSDGsへの関心の高まりから、顧客企業は当社が管理する人的資本情報や統計情報を「e-pay HR KPI」で必要とされており、本年8月から有償サービス開始

# Appendix

補足資料

# 連結業績 四半期実績推移

## 前年同期比で増収増益

(百万円、%)

### 業績の季節変動について

給与計算サービスの一つとして、年末調整補助業務を提供しており、売上収益や利益が1月（第4四半期）に集中する傾向にあります。よって、同一年度内においても四半期毎の業績に偏りが生じます。

詳細は、2023年6月28日に提出した有価証券報告書P18を参照ください。

	2023年3月期								2024年3月期							
	1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q		4Q	
	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%	実績	%
売上収益	1,957	100.0	1,846	100.0	1,994	100.0	3,119	100.0	2,142	100.0						
売上原価	1,412	72.2	1,288	69.8	1,352	67.8	2,200	70.5	1,527	71.3						
売上総利益	544	27.8	557	30.2	642	32.2	919	29.5	615	28.7						
販管費及び一般管理費	342	17.5	281	15.2	328	16.5	366	11.7	344	16.1						
その他の収益	0	0.0	29	1.6	30	1.5	97	3.1	0	0.0						
その他の費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0						
営業利益	201	10.3	305	16.6	344	17.3	648	20.8	270	12.6						
税引前利益	187	9.6	291	15.8	332	16.7	628	20.1	261	12.2						
当期利益	128	6.6	200	10.8	228	11.4	459	14.7	181	8.5						

本資料に記載されている業績見通しや将来予測は資料作成時点での当社の判断であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

PAYROL